

CASBEE-建築(新築)2014年版		■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2014年版				
マルサンアイ鳥取株式会社 様 鳥取新工場建設工事		■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.3.0)				
スコアシート 実施設計段階						
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質						2.7
Q1 室内環境						2.8
1 音環境		3.4	0.15	-	-	3.4
1.1 騒音		3.0	0.40	-	-	
1.2 遮音		3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		3.0	1.00	3.0	-	
2 界壁遮音性能		-	-	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音	床:カーペット、壁:GW吸音、天井:GW吸音	5.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		2.2	0.35	-	-	2.2
2.1 室温制御		2.3	0.50	-	-	
1 室温	壁U値:1.1以下 窓U値:4.2 窓SC:0.49	2.0	0.38	3.0	-	
2 外皮性能		5.0	0.25	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		1.0	0.38	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		2.4	0.25	-	-	2.4
3.1 昼光利用		1.8	0.30	-	-	
1 昼光率		1.0	0.60	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備		3.0	0.40	3.0	-	
3.2 グレア対策		3.0	0.30	-	-	
1 昼光制御		3.0	1.00	3.0	-	
3.3 照度		2.0	0.15	3.0	-	
3.4 照明制御		3.0	0.25	3.0	-	
4 空気環境		3.6	0.25	-	-	3.6
4.1 発生源対策		4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質	F☆☆☆☆仕様	4.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策		-	-	-	-	
4.2 換気		2.6	0.30	-	-	
1 換気量	事務室68.16㎡ 開口面積2.5㎡ 約1/28に相当	3.0	0.33	3.0	-	
2 自然換気性能		4.0	0.33	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		1.0	0.33	3.0	-	
4.3 運用管理		4.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		3.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御	全面禁煙	5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	3.1
1 機能性		2.8	0.40	-	-	2.8
1.1 機能性・使いやすさ		2.3	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	0.33	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	0.33	3.0	-	
3 バリアフリー計画		1.0	0.33	-	-	
1.2 心理性・快適性		3.3	0.30	-	-	
1 広さ感・景観	天井高:2.7m 一面には窓が有	4.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		3.0	0.33	-	-	
3 内装計画		3.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理		3.0	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務		-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性		3.1	0.30	-	-	3.1
2.1 耐震・免震		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.5	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		2.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔	床:事カーペット(20年)、壁:ビニルクロス(20年)、天井:化粧PB(30)	5.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔	屋内:亜鉛鉄板、屋外:ガルバリウム鋼板	4.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔	給水:VLP、雑排水:VP、汚水排水:VP、全てB	5.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	

2.4 信頼性	1	空調・換気設備	2.8	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備	3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備	3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備	2.0	0.20	-	-	
	3 対応性・更新性			3.5	0.30	-	-
3.1 空間のゆとり			5.0	0.30	-	-	
1	階高のゆとり	階高3.95m	5.0	0.60	3.0	-	
2	空間の形状・自由さ	壁長さ比率:0.075	5.0	0.40	3.0	-	
3.2 荷重のゆとり			3.0	0.30	3.0	-	
3.3 設備の更新性			2.8	0.40	-	-	
1	空調配管の更新性	OAフロアなので仕上げ材は傷まないと判断	3.0	0.20	-	-	
2	給排水管の更新性		3.0	0.20	-	-	
3	電気配線の更新性		3.0	0.10	-	-	
4	通信配線の更新性		5.0	0.10	-	-	
5	設備機器の更新性		1.0	0.20	-	-	
6	バックアップスペースの確保		3.0	0.20	-	-	
Q3 室外環境(敷地内)			-	0.37	-	-	2.2
1	生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3 地域性・アメニティへの配慮			2.5	0.30	-	-	2.5
3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
3.2	敷地内温熱環境の向上		2.0	0.50	-	-	
LR 建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.3
LR1 エネルギー			-	0.40	-	-	3.7
1	建物外皮の熱負荷抑制	断熱性能に優れた建材の使用、熱日射取得率を下げる取組みを実施	5.0	0.05	-	-	5.0
2	自然エネルギー利用		3.0	0.12	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	BEI 非住宅 0.88 住宅(専有部) -	4.1	0.59	-	-	4.1
	集合住宅以外の評価(3a.3b)	高効率機器の選定	4.1	1.00	-	-	
	集合住宅の評価(3c)		-	-	-	-	
4 効率的運用			3.0	0.24	-	-	3.0
	集合住宅以外の評価		3.0	1.00	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価		-	-	-	-	
4.1	モニタリング		3.0	-	-	-	
4.2	運用管理体制		3.0	-	-	-	
LR2 資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.0
1 水資源保護			3.4	0.20	-	-	3.4
1.1	節水	過半の洗面、便器に節水器具を選定	4.0	0.40	-	-	
1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.70	-	-	
2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.30	-	-	
2 非再生性資源の使用量削減			2.6	0.60	-	-	2.6
2.1	材料使用量の削減		2.0	0.11	-	-	
2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.22	-	-	
2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.22	-	-	
2.4	躯体材料以外におけるリサイクル材の使用		1.0	0.22	-	-	
2.5	持続可能な森林から産出された木材		-	-	-	-	
2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	OAフロア使用	4.0	0.22	-	-	
3 汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.20	-	-	3.6
3.1	有害物質を含まない材料の使用	ホルムアルデヒド規制対象外の資材を多く使用	5.0	0.30	-	-	
3.2	フロン・ハロンの回避		3.0	0.70	-	-	
1	消火剤		-	-	-	-	
2	発泡剤(断熱材等)		3.0	0.50	-	-	
3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3 敷地外環境			-	0.30	-	-	3.1
1 地球温暖化への配慮			3.3	0.33	-	-	3.3
2 地域環境への配慮			3.1	0.33	-	-	3.1
2.1	大気汚染防止		3.0	0.25	-	-	
2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.6	0.25	-	-	
1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-	
2	汚水処理負荷抑制	駐輪場の確保・利便性、駐車場の導入路の配慮	3.0	0.33	-	-	
3	交通負荷抑制		5.0	0.33	-	-	
4	廃棄物処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
3 周辺環境への配慮			3.0	0.33	-	-	3.0
3.1 騒音・振動・悪臭の防止			3.0	0.40	-	-	
1	騒音		3.0	1.00	-	-	
2	振動		-	-	-	-	
3	悪臭		-	-	-	-	
3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制			3.0	0.40	-	-	
1	風害の抑制		3.0	0.70	-	-	
2	砂塵の抑制		3.0	-	-	-	
3	日照障害の抑制		3.0	0.30	-	-	
3.3 光害の抑制			3.0	0.20	-	-	
1	屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策		3.0	0.70	-	-	
2	星光の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	